

令和 5 年 6 月 22 日	
資 料 提 供	
担当課(室)	県立博物館
担当班・係	学芸課
担 当 者	学芸員 竹中康彦
電 話	073-436-8684(学芸課)

夏休みは、博物館へかたなを見にいこう！ —県立博物館で夏休み子ども向け企画展を開催—

今、人気の日本刀は、敵をたおす武器としてだけでなく、美しさをそなえた美術品としても、大切にされてきました。この企画展では、日本がアジア・太平洋戦争に敗れた時、連合軍に没収され、のちに返還された「赤羽刀」約 5,600 本のうち、平成 11 年(1999)に、国（文化庁）から県立博物館へ譲与された 43 本すべてを、初めてそろって展示します。きのくに—和歌山県で江戸時代に作られていた、文珠鍛冶と石堂鍛冶の二つの流派の日本刀を中心に、その魅力と見方を子ども向けに、わかりやすく紹介します。

【展示構成】 I 文珠鍛冶—殿さまのおかかえ II 石堂鍛冶—紀州から全国へ
III かたなの手入れと研ぎなおし

【展示資料】 43 点（すべて和歌山県立博物館所蔵）

（※別添のちらし・展示資料目録・展示のみどころも、ご参照ください）*画像提供可

夏休み子ども向け企画展「きのくにのかたな—和歌山県立博物館の赤羽刀—」

*令和5(2023)年7月1日(土)~8月27日(日) 9:30~17:00 (入館は16:30まで)

*会場 和歌山県立博物館 企画展示室

*主催 和歌山県立博物館

(常設展「きのくにの歩み—人々の生活と文化—」と併催します。)

*月曜日休館（ただし7月17日(月・祝)は開館、7月18日(火)は休館)

*一般：280円(230円)、大学生：170円(140円) ()内は20名以上の団体料金

※高校生以下・65歳以上・障害者・県内在学中の外国人留学生は入館無料

※第1日曜日(7月2日・8月6日)は、全ての方の入館料が無料になります。

*関連行事

①ミュージアム・トーク(展示解説) 会場：和歌山県立博物館 企画展示室

7月8日(土)・16日(日)・22日(土)・30日(日)

8月5日(土)・13日(日)・19日(土)・27日(日) いずれも13:30~14:30

②「ホンモノの文化財にさわってみよう！」会場：和歌山県立博物館 エントランスホール

8月5日(土) 10:00~12:00

※新型コロナウイルス感染症流行の状況により、中止となる場合があります。

*担当 和歌山県立博物館 学芸員 竹中康彦

〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14 《和歌山城南側》

(TEL: 073-436-8684(直通) E-Mail: admin@hakubutu.wakayama-c.ed.jp)